第3学年 国語科 使用教材 新しい国語3 副教材 解いて覚える中学生の文法・新国語便覧・単元別漢字ノート

【学習の目的は? 1年間でどんなことができるようになるの?】

・国語の基礎的な知識(漢字や語句、文法など)を身に付けることができる。

- ・説明文や物語を読んで、筆者の考えを読み取ったり、登場人物の人物像や心情を捉えたりする力を付けることができる。
- ・根拠を明確にして自分の考えを書いたり話したりする力を付けることができる。

【授業の進め方とポイントは?】

【家庭学習のポイントは?】

- ・物語や説明文を読んで、様々な課題に取り組みます。積極的に意見を交流しましょう。
- i Padを使って課題に取り組んだり、意見を書いたり交流したりすることもあります。
- ・読めない、書けない漢字の練習をする。
- ・意味の分からない語句を調べる
- ・文法や表現技法など、重要事項を確認する。
- ・ 授業の学習内容を復習する。

【定期テストへの勉強方法やポイントは?】

【基礎・基本の身につけ方は?】

- ・授業で使ったプリントなどを見て、授業内容 を復習しましょう。授業での質問内容につい て、自分の意見をまとめるのも良いです。
- ・漢字、文法、古語などは、苦手なところを中心に確認しましょう。
- ・漢字や語句、文法などは繰り返し学習をして、 知識を定着させましょう。
- ・文章を読み解く力や話したり聞いたりする力、文章を書いたりする力は、授業で行う課題に一生懸命取り組んで身につけましょう。

【どうやって通知表をつけるの?】

	評価の観点 (各 ABC の 3 段階)	評価の対象とする主な学習や活動等		
第1観点	知識•技能	・定期テスト・漢字小テスト・授業で取り組む課題(読む、話す・聞く、書くなど)		
第2観点	思考•判断•表現	・定期テスト・授業で取り組む課題(読む、話す・聞く、書くなど)		
第3観点	主体的に 学習に取り組む 態度	・授業に取り組む様子・振り返りカード・提出物		

学期	単元	学習内容	つけたいカ	学期	単元	学習内容	つけたいカ
	• 巻頭詩「生命は」	・詩の内容を考える。	・詩の内容を読み取る力		•和歌「万葉•古今•新古今」	• 和歌の音読、読解	・和歌を鑑賞する力
	・随筆「二つのアザミ」	「言葉」について考える。	・言語に対する感性、感覚		• 古文「おくのほそ道」	・紀行文の音読、読解	・古文を音読し、読み解く力
	•「俳句の読み方、味わい方」	• 俳句の鑑賞、俳句作成	・俳句を読み取り、作る力	2	• 漢文「論語」	・漢文の音読、古典の言葉を	・訓読文の理解、漢文を鑑賞
1	• 文学「形」	• 本文および人物の心情読解	・人物の心情を捉える力	学		読み味わう。	する力
学	• 文学「百科事典少女」	• 登場人物の心情読解	・場面の展開や表現の仕方、人	期	・文法「文法のまとめ」	・ 文法事項の学習	・文法事項に関する知識
期			物どうしの関係を捉える力		・書写「書き初め」	• 漢字と仮名の調和のとれた	・行書で言葉を書く力
州	・論説文「絶滅の意味」	・文章の構成や論理の展開。	・文章の構成や論理の展開を			文字を行書で書く。	
	・随筆「恩返しの井戸を掘	・読んだ本の感想を交流し合	捉え、評価する力		• 文学「故郷」	• 人物像や心情の読解	・人物像や心情を捉える力
	る」	う。		3	・評論文「何のために働くの	• 本文の内容読解、筆者の主	・文章の内容や筆者の主張を
				学	か」	張の読解	捉える力
O ***	・評論文「幸福について」	・筆者の考えを吟味し、議論	・文章の内容を踏まえて議論	期	報道「いつものように新聞	•情報やメディアの意義を考	メディアについて理解する
2学		する。	する力		が届いた」	える。	カ
期							

_				<u> </u>		
	第3学年	社会科	使用教材	教科書(歴史・公民)、ファイル(紫)	副教材	歴史資料 ビジュアル公民

【学習の目的は? 1年間でどんなことができるようになるの?】

【どうやって通知表をつけるの?】

歴史的分野と公民的分野の学習を通して、現代社会のあり方について考えよう。さまざまな事例 から多角的に日本と世界のありさまをとらえ、平和的・民主的な国家・社会の形成者として、私た ちの未来を考えよう。

【授業の進め方とポイントは?】 【家庭学習のポイントは?】 ①各課題に集中して取り組み、自分の考えを深【①「テスト対策プリント」を復習に活用し、正確 めよう。 に覚える。 ②ノートのメモ欄を工夫して、まとめノートと ■②教科書や資料集を精読する。 ③関心を持ったことを調べる。 して活用しよう。 【定期テストへの勉強方法やポイントは?】

【基礎・基本の身につけ方は?】

①教科書、	資料集、	ノート	・の振り返り
②「テスト	対策プリ	ントー	の反復

- ①授業に集中し、正確に理解する。
- ②重要語句を反復学習する。

	【こうやうて通和衣をつけるので】					
	評価の観点 (各 ABC の 3 段階)	評価の対象とする主な学習や活動等				
第1観点	知識•技能	定期テスト 課題プリントの内容 小テスト				
第2観点	思考•判断•表現	定期テスト 課題プリントの内容 ノートメモ欄の活用				
第3観点	主体的に 学習に取り組む 態度	定期テスト 課題プリントの内容 授業中の発言				

学期	単元	学習内容	つけたいカ	学期	単元	学習内容	つけたいカ
	歴史的分野				現代の民主政治と社会	・「政治」について、國と地方公共	・国会・内閣・裁判所のはたらきと地
	二度の世界大戦と日本	・世界大戦の背景と戦後の国際協力体制	・過去の出来事に学び、現代の社会に	2		団体の政治のしくみと役割について 学ぶ。	方自治について理解できる。
		について学ぶ。	つなげていく力を身に付ける。	学	わたしたちのくらしと経済	・「経済」のしくみと財政のはたら	・さまざまな経済活動が私たちの生
1				期		きについて学ぶ	活に関連していることがわかる。
学	現代社会と日本	・戦後の日本が、どのように国際社会に	・戦後日本と世界のあゆみから、現代社				
期		復帰し、経済復興していったのかを学ぶ。	会の課題について理解できる。				
					地球社会とわたしたち	・国際社会と地球社会が抱えている	・国際問題解決のためのさまざまな
	公民的分野			3		問題について学ぶ。	取組を理解し、私たちの未来につい
	Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z	・現代社会における課題や社会生活を営	・少子高齢化や情報化の課題と今後				て考える。
	私たちの生活と現代社会	むために必要なことを学ぶ。	の展望が説明できる。	学			
2	人間の尊重と日本国憲法	・日本国憲法の基本原理について学ぶ。	・憲法の基本原理を理解し、それを実	期			
学			現していくための力を身に付ける。				
期							

			<u> </u>	<u> </u>	
第3学年	数学科	使用教材	未来へひろがる数学3(啓林館)	副教材	つながる数学 3年(学宝社)

【学習の目的は? 1年間でどんなことができるようになるの?】

【どうやって通知表をつけるの?】

- ・数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則について理解を深める。
- ・数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察して表現する。

【授業の進め方とポイントは?】

【家庭学習のポイントは?】

- ①前時までの復習と今日のねらいを明確に。 ②新しい用語や公式、証明の理解。
- ③例を通して解法や考え方を学ぶ。
- 4問や問題集で演習し、定着。

- ①その日に学んだことを、問題集やプリント で練習しよう。
- ②以前に学習した内容も、反復して繰り返し練習しておこう。

【定期テストへの勉強方法やポイントは?】

【基礎・基本の身につけ方は?】

- ①定理や性質、用語を覚える。
- ②教科書やノートで解法を確認、理解。
- ③問題集やプリントで繰り返し練習。
- ④入試問題などへの挑戦。

- ①先生の話をよく聞き、分からないところは 先生に質問する。
- ②教科書やノートで解法を確認し、問題集でよりレベルの高い問題に挑戦する。

	【こつやつて選知表をプリるの?】						
	評価の観点 (各 ABC の 3 段階)	評価の対象とする主な学習や活動等					
第1観点	知識•技能	・授業の様子 ・小テスト・定期テスト ・単元末テスト					
第2観点	思考•判断•表現	・授業の様子 ・レポート ・小テスト・定期テスト ・単元末テスト					
第3観点	主体的に 学習に取り組む 態度	・授業の様子 ・振り返り・提出物(ワーク、宿題等)・レポート					

学期	単元	学習内容	つけたい力	学期	単元	学習内容	つけたいカ
	1章 式の展開と因数分解	・式の展開と因数分解 ・式の計算の利用	文字を用いた簡単な多項式 について、式の展開や因数分 解ができるようにする。	2 学	5章 図形と相似	・図形と相似 ・平行線と線分の比 ・相似な図形の計量 ・相似の利用	図形の性質を確かめ、論理 的に考察し表現できるよう にする。
学期	2章 平方根	・平方根・真の値と近似値・根号をふくむ式の計算・平方根の利用	新しい数の存在を知り、根 号をふくむ式の計算や変形が できるようにする。	期	6章 円の性質	・円周角と中心角・円の性質の利用	円周角と中心角の関係な どの円の性質を活用して、表 現できるようにする。
	3章 二次方程式	・二次方程式・二次方程式の利用	二次方程式やその解法について理解し、解くことができる。	3 学	7章 三平方の定理	・直角三角形の3辺の関係・三平方の定理の利用	三平方の定理を見出して 理解し、それを用いて活用で きるようにする。
2 学 期	4章 関数 <i>y</i> = <i>ax</i> ²	関数とグラフ値の変化いろいろな事象と関数	関数 $y = ax^2$ について、表、 式、グラフを相互に関連付け て理解する。	期	8章 標本調査	・標本調査 ・標本調査の活用	標本調査の必要性と意味 を理解する。

第3学年 理科 使用教材 未来へひろがるサイエンス3 副教材 理科ノート&ワーク、3年間の総まとめ問題集

【学習の目的は? 1年間でどんなことができるようになるの?】

【どうやって通知表をつけるの?】

観察·実験を通して、身の周りや自然で起こる様々な現象について、興味を持ち、理解を深める。 また、科学的な見方や考え方を身につけるとともに、自ら進んで自然について考えようとする力を 伸ばす。

【授業の進め方とポイントは?】

【家庭学習のポイントは?】

①前時までの復習と本日の課題	①教科書を読んで復習。プリントを反復。
②観察・実験を行い、現象を確認	②なぜ現象が起こったかを理解し、説明できる
③観察・実験の結果をまとめ、考察	ようにする。
④問題演習をして、内容を確認 等	③毎時間の授業のつながりを整理する。

【定期テストへの勉強方法やポイントは?】

【基礎・基本の身につけ方は?】

- ①教科書とノートの内容を確認する。 ②演習を繰り返し行う。
- ③観察実験のレポートを理解する。
- ①ノートを見直し、問題演習を行う。
- ②重要語句をしっかりと覚える。
- ③学んだことと、日常生活を結びつける。

	[こうでうて返礼式とうけるの:]				
	評価の観点 (各 ABC の 3 段階)	評価の対象とする主な学習や活動等			
第1観点	知識•技能	定期テスト 小テスト 実験・観察の取り組み レポート	等		
第2観点	思考•判断•表現	定期テスト 小テスト レポート	等		
第3観点	主体的に 学習に取り組む 態度	定期テスト 小テスト ノート·態度·提出物	等		

学期	単元	学習内容	つけたいカ	学期	単元	学習内容	つけたいカ
	【生命】生命の連続性	• 細胞分裂	観察や実験を通して、生物の成長を細胞分		4章:多様なエネルギーとその移		
	1章:生物のふえ方と成長	• 生殖	裂と関連させて考える。	2	り変わり		天体の動きを知り、金星や月の満ち欠
	2章:遺伝の規則性と遺伝子	• 遺伝		学	5章:エネルギー資源とその利用		けを理解することができる。また太陽系
1	3章:生物の種類の多様性と			期	【地球】宇宙を観る	・自転と公転	より広い宇宙の銀河系などについて特徴
学	進化	・電解質と非電解質			1章:地球から宇宙へ	・太陽系と銀河系	を知る。
期	【物質】化学変化とイオン	・イオン	実験を通して、イオンの概念を形成させ、		2章:太陽と恒星の動き	• 日周運動と年周運動	
	1章:水溶液とイオン	• 電離	酸・アルカリの性質と中和実験の結果をイオ		3章:月と金星の動きと見え方	・金星の満ち欠け	
	2章:電池とイオン	・酸とアルカリ	ンモデルと関連させて理解する。	0	【環境】自然と人間	・日食と月食	
	3章:酸・アルカリと塩	• 中和		3	1章:自然界のつり合い		生活との関わりやつり合いについて理
	【エネルギー】			学	2章:さまざまな物質の利用と人	・物質の循環	解し、自然と人間の関わり方について考
2	運動とエネルギー	・力の合成、分解	物体にはたらく力と運動の間の規則性につ	期	間	・人間と環境	える。また、科学技術利用の在り方につ
学	1章:力の合成と分解	• 作用反作用の法則	いて理解し、エネルギーは移り変わっても総		3章:科学技術の発展	・自然と人間のかかわり	いて考察し判断する。
期	2章:物体の運動	• 仕事	量が保存するとわかる。		4章:人間と環境	・科学技術と人間	
	3章:仕事とエネルギー	・エネルギー			5章:持続可能な社会をめざして	• 持続可能な社会	

第3学年	音楽科	使用教材	中学生の音楽下、中学生の器楽(教育芸術社)	副教材	音楽の鑑賞資料と基礎学習

【学習の目的は? 1年間でどんなことができるようになるの?】

【どうやって通知表をつけるの?】

・表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、 音楽のよさや美しさを感じ取り、より豊かな表現力を身に付ける。

【授業の進め方とポイントは?】	【家庭学習のポイントは?】

①持ち物をそろえて持ってくる

②話を聞くときと、表現活動をするときのメリ 特になし ハリを付ける。

【定期テストへの勉強方法やポイントは?】

【基礎・基本の身につけ方は?】

①授業内容の復習

②プリント類を読み返し、ポイントを整理・理 ■②反復練習をする。 解する。*期末テストを実施

①いろいろな音楽を聞く。

③間違いをおそれず音で表現する。

		こつやって通知表をプリるの?】
	評価の観点 (各 ABC の 3 段階)	評価の対象とする主な学習や活動等
第1観点	知識•技能	歌唱・器楽の練習の様子、提出物の内容 定期テスト、実技テスト
第2観点	思考•判断•表現	プリント類の提出とその内容 定期テスト、実技テスト
第の観点	主体的に 学習に取り組む 態度	実技練習の様子、定期テスト、実技テスト 授業中の様子、プリント類の提出

学期	単元	学習内容	つけたいカ	学期	単元	学習内容	つけたいカ
1 学 期	・歌唱 ・器楽	「花」「花の街」 「Let it be」 歌唱テスト 合唱コンクールの準備 リコーダーアンサンブル	・歌詞の内容や曲想に関心を 持って表現する。 ・声部の重なり方の特徴を活 かし、いろいろな演奏形態で	2 学期	・鑑賞 ・器楽 ・楽典	交響詩「ブルタバ」「ボレロ」 いろいろな演奏形態の器楽 曲 器楽アンサンブル 作曲	・楽曲の背景を理解し、曲想を味わい聞く。 ・簡単な創作ができ、記譜と自演をする。
	• 鑑賞	日本の伝統芸能「歌舞伎」「能」「文楽」	重奏ができる。 ・日本の芸能に関心を持ち、 特徴を味わい聞く。	3	・歌唱・器楽	「早春賦」 「卒業式歌」 ソロ演奏	・3年間の集大成の合唱を学年全員で作り上げる。
2 学 期	・合唱・歌唱	合唱コンクールの練習 実技テスト 「帰れソレントへ」 ポピュラー音楽・音楽史	・各声部の役割を理解し、豊かな表現力で協力して合唱しようとする。	期	・鑑賞	雅楽	・日本の伝統音楽に関心を持ち、特徴を味わい聞く。

第3学年	美術科	使用教材	美術2・3下(日本文教出版)	副教材	美術資料・WATCH 2
おしてて		IX/IJTX/IJ	关时2 01 (11个人数出版)	田コナスコン	大門女們 10110112

【学習の目的は? 1年間でどんなことができるようになるの?】

【どうやって通知表をつけるの?】

造形的な視点について理解するとともに、表現方法を追求し、創造的に表す。独創的、総合的に 考え、豊かに発想して構想を練り、美術や美術文化についての見方や感じ方を深める。主体的に美 術活動に取り組み、美術を愛好する心を育てる。

【授業の進め方とポイントは?】	【家庭学習のポイントは?】
①学習目標や作品、技法について知る。	①制作の資料を集めよう。
②対話やワークシートなどで発想を深める。	②見通しをもち、計画的に進めるための自己点検
③学んだ知識や技法を用いて制作する。	をしよう。
④鑑賞を通して学習の振り返りをする。	
【定期テストへの勉強方法やポイントは?】	【基礎・基本の身につけ方は?】
【定期テストへの勉強方法やポイントは?】	【基礎・基本の身につけ方は?】
【定期テストへの勉強方法やポイントは?】 ①教科書、美術資料の確認。	【基礎・基本の身につけ方は?】 ①授業や教科書で学んだ技法や手順をよく理解し、
①教科書、美術資料の確認。	①授業や教科書で学んだ技法や手順をよく理解し、

	評価の観点 (各 ABC の 3 段階)	評価の対象とする主な学習や活動等
第1観点	知識•技能	提出作品(材料・用具の生かし方と表現意図に応じた工夫など) 提出プリントの内容 定期テスト
第2観点	思考•判断•表現	アイデアスケッチ・作品のテーマ構想 提出プリントの内容 定期テスト
第3観点	主体的に 学習に取り組む 態度	提出プリントの内容 提出作品の完成度や充実度 定期テストなど

学期	単元	学習内容	つけたい力	学期	単元	学習内容	つけたいカ
1 学	鑑賞(絵画)ピカソとその時代	時代とともに移り変わる、ピカソの作品を鑑賞し、ピカソの変容について考える。	周囲からの影響を受け入れ自分の作風を確立していく	2 学期	表現(絵画) 私との対話 着彩	表現方法、形や色、材料を工夫して描こう。	構成や色彩、材料や用具の 生かし方などを工夫して創 造的に表す。
学期	表現(絵画) 私との対話 構想・下描き	自分を見つめ、自分の気持ちや性格、夢や思い出などについて考え、主題を生み出そう。表現方法、形や色、材料を工夫して描こう。		3 学期	表現(工芸) 篆刻〜オリジナルハンコ〜	自分を深く見つめ、自分の 印としてのオリジナルな印 鑑を作ろう。	印について知り、その機能性とデザイン性を備えた美について考え、表現することができる。

1						
	第3学年	保健体育科	使用教材	新しい保健体育(東京書籍)	副教材	新しい体育実技(東京書籍)

【学習の目的は? 1年間でどんなことができるようになるの?】

【どうやって通知表をつけるの?】

運動の楽しさを体験するとともに、生涯を通して運動に親しみ、実践し、継続していく能力や態度を身につける。また健康や安全に関する内容を科学的に理解する。

【授業の進め方とポイントは?】 【家庭学習のポイントは?】

①ランニング・トレーニング	
②あいさつ・今日の授業内容の説明	①甘木的化洋羽牌方迹立才之 (中唑力)
③課題を理解しての反復練習	①基本的生活習慣を確立する。(実践力)
④実技テストや記録会	

【定期テストへの勉強方法やポイントは?】

【基礎・基本の身につけ方は?】

①教科書をよく読み、理解する。	
②ノートの問題を復習する。	

③プリントがあればしっかりみておく。

①運動や健康について興味・関心をもつ。 ②日常生活では、自分の健康や体力作りの意識 を高める。

	-	
	評価の観点 (各 ABC の 3 段階)	評価の対象とする主な学習や活動等
第1観点	知識•技能	・授業内での技能テスト・定期テスト・授業における活動状況(個人、グループワーク、試合等)
第2観点	思考•判断•表現	単元(種目)ごとの学習カード定期テスト授業における活動状況(個人、グループワーク、試合等)
第3観点	主体的に 学習に取り組む 態度	・単元(種目)ごとの学習カード・技能テスト(タイム・技術・連携等)の変化・授業における活動状況(個人、グループワーク、試合等)

学期	単元	学習内容	つけたいカ	学期	単元	学習内容	つけたいカ
		集団行動、新体力テスト	・号令により集団に合わせて		球技	ソフトボール	・ルールを正しく理解し、グルー
	球技	バレーボール	行動できる。				プで協力して試合ができる。
			・パスやシュート等の技術を	2	器械運動	跳び箱	・自分のできる技を増やす。
			習得しミニゲームができる。	学	武道	柔道	・基本動作や基本技を身に付
1	陸上競技	ハードル走、走り幅跳び、	・自分にあった目標を設定し	期	陸上競技	長距離走	ける。
学		走り高跳び	挑戦する。				・持久力を身に付ける。
期					保健	健康な生活と疾病の予防③	
	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎ	・25mを正しいフォームで		表現運動	ダンス	• 音楽に合わせて体を動か
			泳ぐ。 3				すことができる。
				球技	ハンドボール	パスやシュート等の基本	
	保健	健康と環境		学			技術を身につける。
2	体育大会に向けての練習	ラジオ体操	・協調性をもって取り組む。	期	保健	健康な生活と疾病の予防③	
学		リレー	バトンパスの有効な方法を				
期			理解する。				

第3学年 英語科 使用教材 Here We Go! English Course(光村東書) 副教材 New Enjoy3、3分リスニング 等

【学習の目的は? 1年間でどんなことができるようになるの?】

【どうやって通知表をつけるの?】

- ・他者の書いた長い英文を聞いたり読んだりして、自分の考えを適切な英文で話したり、書いたり できる。
- これまでの自分のことや社会的な問題などについて、考えを順序立てて伝え合うことができる。
- 英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

など

【授業の進め方とポイントは?】

【家庭学習のポイントは?】

- ① リスニング練習
- ② 新出単語、熟語の練習(個人、ペア)
- ③ 新しい文法の導入と口頭での運用練習
- ④ 教科書の内容を理解
- ⑤ ワークやプリントなどを解く

- ① 習った単語や英文を何度も声に出して読む。
- ② ワークなど、練習問題を解く。
- ③ 習った単語や英文を使って日記を書く。

【定期テストへの勉強方法やポイントは?】

【基礎・基本の身につけ方は?】

- ① 既習の単語や基本文を総復習する。
- ② 教科書の本文を何度も音読する。
- ③ ワークやプリントなどを解く。
- ④ 自分の考えを英語で表現する。

- ・毎日英語に触れる。(聞く、読む、書く、)
- ・既習単語、熟語を覚える。
- ワークなどの間違った問題やわかりにくい所を、先生に質問してわかるようにする。

[こうべって個小教でラグラ:]						
	評価の観点 (各 ABC の 3 段階)	評価の対象とする主な学習や活動等				
第1観点	知識•技能	定期テスト・リスニングテスト・パフォーマンステスト・ 単語テスト等				
第2観点	思考•判断•表現	定期テスト・リスニングテスト・リーディングテスト、インタ ビューテスト、パフォーマンステスト等				
第3観点	主体的に 学習に取り組む 態度	パフォーマンステスト・提出課題等				

学期	単元	学習内容	つけたい力	学期	単元	学習内容	つけたいカ
1 学期	 Unit 1: School Life Around the World Daily Life 1 Unit 2: Our School 	・受動態や既習事項を使った学校紹介の英文を読んで理解したり、表現する ・現在完了形と過去形を区別して、	・学校紹介の記事から、日本の学校との違いを読み取ることができる・おすすめの場所について、	2 学期	Unit 4: AI Technology and Language Let's Read 2	・複文を作り人や物を説明する ・関係代名詞を使った英文の用法 と意味を理解しながら、流れや 要点を読み取る	・投稿文から、それぞれの意見の 要点を読み取ることができる
	Trip • Daily Life 2	過去から現在に影響する場所や人 物に関わる英文を読んで、理解し たり表現する	教え合うことができる		• Unit 5:Platic Waste • Daily Life 3 • Plastic Waste	・世界の課題について、他者の考 えを理解し自分の考えを表す	ロボットを使った社会や環境問題について理解し、自分の考えを伝えることができる
	From Hiroshima Let's Read 1 World Tour 1 ・日記の内容を読み取る ・自分の日記を書く ・日記から出 ・取ることが	・人物の経験や心情を読み取り、 感じたことなどを発表できる・日記から出来事や気持ちを読み 取ることができる・日々の出来事を日記に書くこと ができる	745	• Unit 6: The Chorus Contest • You Can Do It!	・日本の文化を外国の人に説明を加えながら紹介する	日本の文化や絵にふさわしいセ リフを考えて発表できる	
			3 3	Unit 7: Tina's SpeechWorld Tour 2Let's Read 3	・後置修飾や仮定法を使い、将来の目標や夢を発表する	・自分の将来の目標と今までの努力の過程などを表現できる	
			学 期	• Unit 8: Goodbye, Tina • You Can Do It!	・様々な長文に触れ、大意を掴 み、自分の考えを表す	手紙を読み書きできる。様々な話題の長文を理解し、自分の意見を伝えられる	